

平成27年10月8日

研修報告書

松戸市議会議員
大塚 健児

研修:大型商業施設について

視察先:栃木県宇都宮市

主催:建設経済常任委員会

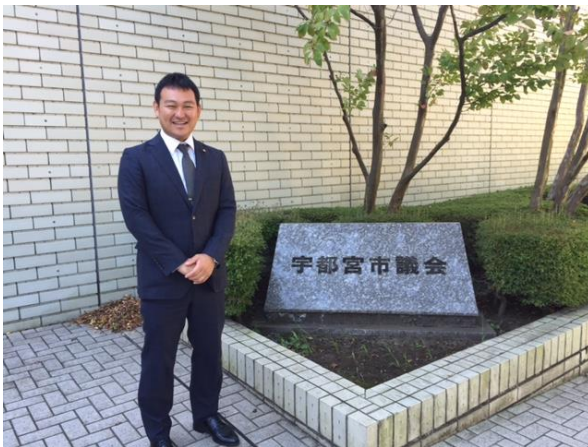
日時:平成27年10月8日(木) 10時~11時半

場所:宇都宮市議会

- 次第:1. 中心市街地におけるこれまでの大型商業施設の進出や撤退状況について
2. 本市の大型商業施設の状況について
3. 宇都宮市の影響について
4. 大型商業施設を取り巻く状況に対する対応について
5. 宇都宮市における商業の役割について
6. 今後のまちづくりについて

【研修報告】

建設経済常任委員会で宇都宮市の視察に行きました。視察内容は『大型商業施設について』です。



1. 中心市街地におけるこれまでの大型商業施設の進出や撤退状況について

バブル景気の中、モータリゼーションの進展、中心市街地から放射線状に広がる道路ネットワークとそれらを接続する外環状線等の整備などから、ライフスタイルの郊外化が進み、それに伴い郊外型大型商業施設が台頭しつつあった。

※時系列による大型商業施設の動向を確認する(別途資料を参考)

2. 本市の大型商業施設の状況について

宇都宮市内の大型小売店舗(10,000㎡以上)の説明。(別途資料を参考)

3. 宇都宮市の影響について

- ・歩行者通行量…中心市街地においては減少
- ・小売業事業所数…市全体及び中心市街地で減少
- ・小売業従業員数…市全体で平成19年までは増加、それ以降減少。中心市街地は減少。
- ・小売業売場面積…市全体で平成19年までは増加、それ以降減少。中心市街地は減少。
- ・小売業年間商品販売額…市全体で平成14年まで減少、平成19年に増加するも、それ以降は減少。中心市街地は減少している。
- ・平均地価公示価格…緩やかに減少

4. 大型商業施設を取り巻く状況に対する対応について

●中心市街地における商業活性化等について

- ・小規模空き店舗対策として出店する経営者に対する補助や地主に対する固定資産税等減免措置
- ・商店街が自ら実施する空き店舗活用事業に対する家賃補助や販売促進、賑わいづくりに向けた事業を実施した経費の一部補助などを行う。
- ・「宇都宮にぎわい特区」の指定を行い、大型商業施設の誘致を行った。

●その他の中心市街地活性化に向けた動き

- ・市街地再開発事業
- ・中心市街地の商店街であるオリオン通りに、「オリオンスクエア」を整備
- ・二荒山神社前の再開発事業と併せて「バンバひろば」を整備
- ・アンテナショップ「宮カフェ」の整備

5. 宇都宮市における商業の役割について

中心市街地において、「第2期宇都宮市中心市街地活性化基本計画」を策定する際にアンケート調査を実施(平成27年3月策定)。

中心市街地に求める施設

第1位…小型店舗・大型商業施設など商業施設。

第2位…映画や音楽、スポーツ観戦を楽しむ施設。娯楽施設。

第3位…美術館やギャラリー、ホール等文化・芸術施設。

経済センサスの調査結果から、宇都宮市内の産業分類別で様々な統計を見る。

■事業所数

第1位…卸売業、小売業

第2位…宿泊業、飲食サービス業

第3位…建設業

■従業員数

第1位…卸売業、小売業

第2位…製造業

第3位…サービス業

■売上高

第1位…卸売業、小売業

第2位…製造業

第3位…医療、福祉

■付加価値額

第1位…製造業

第2位…卸売業、小売業

第3位…医療・福祉

※いずれも宇都宮市内において、雇用創出や税収面からも重要なものとわかる。

6. 今後のまちづくりについて

第5次宇都宮市総合計画において「ネットワーク型コンパクトシティ」の理念を掲げており、実際に平成27年2月に「ネットワーク型コンパクトシティ形成ビジョン」策定した。

(具体的に)

中心市街地にすべての都市機能(「住」、「働・学」、「憩」)を集積するとともに、すべての機能が都市の競争力をけん引する高次性・広域性を備えること。

- ・駅前から商業・業務施設が高度に集積
- ・居住、医療、福祉などの機能が複合的に集積した再開発ビルが林立
- ・老朽建築物の一体的な更新がなされ、統一性のある都市景観が形成
- ・歩行空間と調和の取れたLRT等の公共交通網が整備

また、(仮称)宇都宮市立地適正化計画の策定に着手したところである。

7.最後に

宇都宮市に来て感じたことを書かせていただきます。

まずは下記の図。シティプロモーションです。

『住めば愉快だ宇都宮』



聞けば、大手企業に業務委託をして考えたロゴマークであるとのことでした。

それぞれの特徴が出ており、大変魅力あるプロモーションです。

特に職員の胸にはこのロゴマークのバッジが大きく輝いており、職員一人一人が営業マンとして宇都宮市をアピールしている点は大変勉強になりました。

次に下の図。



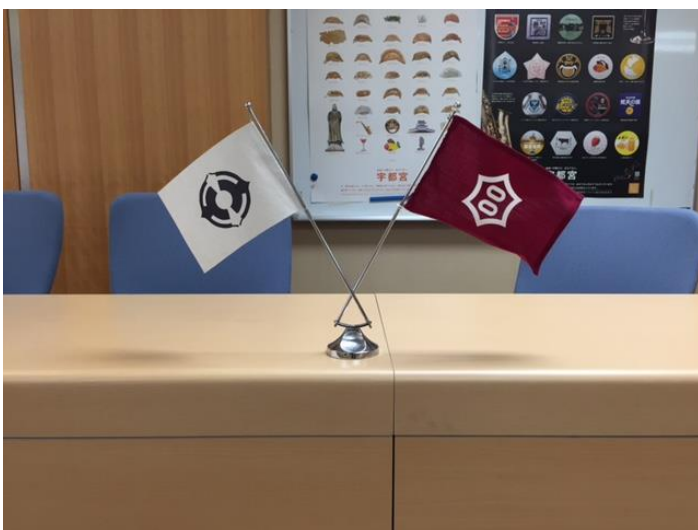
大きなポスター1枚に特色をまとめています。インパクトがありました。

次に下の図。



議場内での写真ですが、一問一答をする演台です。何と右側の演台は車いすをつかう議員がいてもできるようにとのこと。障がい者への配慮も素晴らしかったです。

次に下の図。



大変快く松戸市の視察を受け入れて下さいました。
これからは、自分たちの自治体が一番ということで競うのではなく、お互いに関係を深め、良い点をどんどん学んでいく必要があると感じました。
宇都宮市の行政姿勢は大変勉強になりました。